

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	証券取引法第24条第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成18年6月27日
【事業年度】	第25期（自平成17年4月1日至平成18年3月31日）
【会社名】	株式会社ジャストシステム
【英訳名】	JUSTSYSTEMS CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 浮川 和宣
【本店の所在の場所】	徳島県徳島市川内町平石若松108番地4
【電話番号】	088(666)1000(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員総務経理部長 井村 勝信
【最寄りの連絡場所】	同上
【電話番号】	同上
【事務連絡者氏名】	同上
【縦覧に供する場所】	株式会社ジャスダック証券取引所 (東京都中央区日本橋茅場町一丁目4番9号)

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成18年6月23日に、第25期事業年度（自平成17年4月1日至平成18年3月31日）に係る有価証券報告書（証券取引法第24条第1項に基づく報告）を提出いたしましたが、記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

1 業績等の概要

(2) キャッシュ・フローの状況

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

連結キャッシュ・フロー計算書

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第2【事業の状況】

1【業績等の概要】

(2) キャッシュ・フローの状況

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

(訂正前)

投資活動の結果減少した資金は3億4百万円（前連結会計年度は83百万円の資金の増加）となりました。これは主に、無形固定資産の取得として5億21百万円、投資有価証券並びに関係会社株式の取得で7億56百万円があったこと、一方で投資有価証券の売却による収入として7億31百万円、投資不動産の売却による収入として7億56百万円を計上したこと等によるものであります。

(訂正後)

投資活動の結果減少した資金は3億4百万円（前連結会計年度は83百万円の資金の増加）となりました。これは主に、無形固定資産の取得として5億21百万円、投資有価証券並びに関係会社株式の取得で7億56百万円があったこと、一方で投資有価証券の売却による収入として7億31百万円、投資不動産の売却による収入として7億83百万円を計上したこと等によるものであります。

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

		前連結会計年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		55,444	53,460
無形固定資産の取得による支出		403,278	521,880
投資有価証券の取得による支出		122,204	257,522
関係会社の株式の取得による支出		-	498,499
投資不動産の売却による収入		15,000	<u>756,022</u>
投資有価証券の売却による収入		601,298	731,112
関係会社への貸付による支出		-	598,199
その他		47,900	<u>137,481</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		83,271	304,945

(訂正後)

		前連結会計年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		55,444	53,460
無形固定資産の取得による支出		403,278	521,880
投資有価証券の取得による支出		122,204	257,522
関係会社の株式の取得による支出		-	498,499
投資不動産の売却による収入		15,000	<u>783,735</u>
投資有価証券の売却による収入		601,298	731,112
関係会社への貸付による支出		-	598,199
その他		47,900	<u>109,767</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		83,271	304,945